

# 宮城県土木部 復興だより第20号

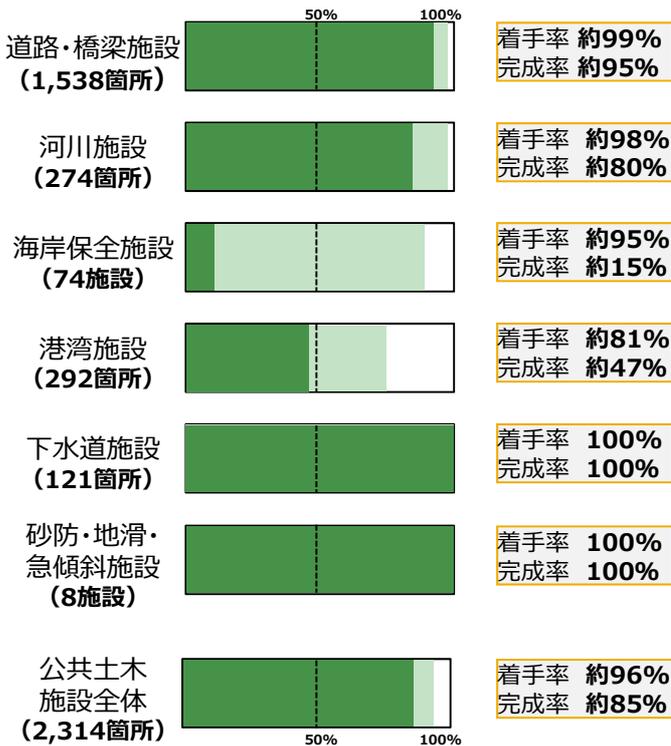
## contents

- ・復旧・復興事業の進捗状況【平成27年8月末現在】
- ・復興トピックス（平成27年4月～9月中旬）
- ・みやぎ県北高速幹線道路



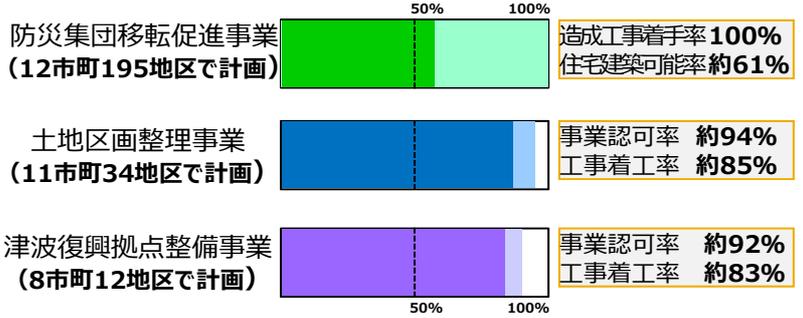
## 復旧・復興の進捗状況【平成27年8月末現在】

### ●災害復旧工事の進捗状況



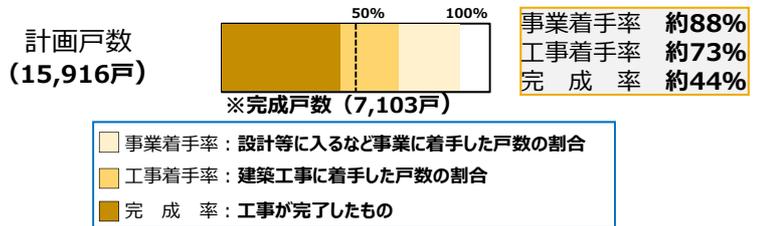
■ 着手率：工事請負契約を締結したもの  
■ 完成率：工事が完了したもの

### ●復興まちづくり事業の進捗状況



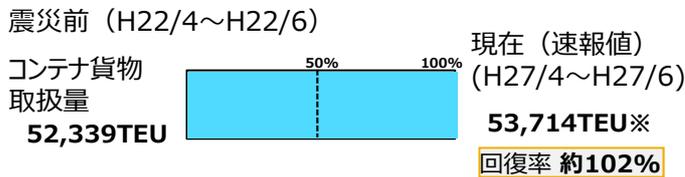
■ 造成工事着手率：工事請負契約の締結などが完了した地区数の割合  
■ 住宅建築可能率：造成工事が完了するなど住宅等建築工事が可能となった地区の割合  
■ 事業認可率：事業計画が知事の認可を受けた地区数の割合  
■ 工事着工率：施工業者が事業用地内の工事に着手した地区の割合

### ●災害公営住宅の整備状況



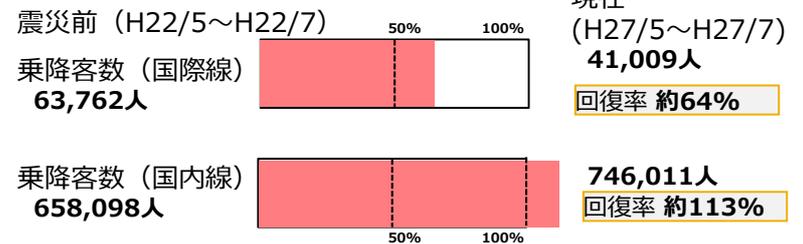
### ●仙台空港乗降客数の状況

### ●仙台塩釜港（仙台港区）コンテナ貨物取扱量



■ 回復率：震災前(H22/4～H22/6)に対して現在(H27/4～H27/6)のコンテナ取扱量(TEU)の割合

※TEUとは20フィートコンテナ1個分相当を示す単位



■ 回復率：震災前(H22/5～H22/7)に対して現在(H27/5～H27/7)の仙台空港乗降客数の比率

▲宮城県では、毎月復興の進捗状況を取りまとめて公表しています。詳しくは下記URL又はQRコードを参照願います。

・震災復興・企画部震災復興政策課ホームページ「復興の進捗状況」

<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>

・土木部土木総務課ホームページ「東日本大震災からの復旧・復興事業の進捗状況」

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/doboku-sintyoku-press.html>



# 復興トピックス (平成27年4月～6月)

4月

## ●4月 仙台空港アクセス鉄道利用者数過去最高 仙台空港乗降客数320万人を突破し 震災以降最高を記録

平成26年年度における仙台空港アクセス鉄道利用者数について、開業以来最高の334万8000人を記録しました。また、仙台空港の乗降客数は、震災以降最高の324万人を記録しました。

## ●4/6 アシアナ航空「仙台～ソウル線」 就航25周年記念セレモニー開催

アシアナ航空「仙台～ソウル線」就航25周年記念セレモニーを仙台空港ターミナルビルで開催いたしました。

## ●4/24 (主)河北桃生線バイパス部供用開始

(主)河北桃生線と(主)河北米山線の交差点部は、車道の幅員が狭く、通行車両の交通に支障をきたし交通渋滞が発生していたことに加えて、歩道の幅員も狭いため交通事故の危険性がありました。

そのため、バイパスを新たに整備し歩車道の幅員を確保することで、歩行者の安全確保と渋滞の緩和を図りました。

## ●5/30 仙石線全線運転再開及び仙石東北ライン 開業記念式典

## ●5/30 常磐自動車道 鳥の海スマートIC工事着工式

## ●5/30 平成27年度津波防災シンポジウム開催

山元町中央公民館において「津波防災シンポジウム」を開催しました。基調講演として公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 副理事長兼研究調査本部長 室崎益輝氏にご講演いただきました。また、「伝承サポーター」認定式を行い、伝承サポーターに認定された個人・団体の方々に認定証を贈呈しました。

## ●6/4 第5回復興道路会議～宮城県～開催

東日本大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトとなる復興道路等の早期完成を図るため、東北地方整備局や県をはじめ、地域経済界や復興道路等の関係市町が出席し、「第5回復興道路会議」を開催しました。会議では、三陸沿岸道など復興道路、復興支援道路の整備状況を情報共有し、道路整備を町づくりに生かしていく方策など話し合いました。

## ●6/6 川内沢川放水路竣工式

## ●6/8 仙台塩釜港 コンテナ定期航路 新設

仙台塩釜港(仙台港区)と北米西岸にあるアメリカのタコマ港やカナダのバンクーバー港などをダイレクトに結ぶ新たな航路が開設されました。

既存の北米西岸航路では仙台塩釜港が日本でのラストポートとなる輸出に適した航路であるのに対し、今回の新規航路は、仙台塩釜港が日本でのファーストポートとなる輸入に適した航路であり、仙台塩釜港(仙台港区)の新たな魅力となるものです。海上輸送の選択肢が一層広がることで、本県をはじめ東北各県に立地する企業の輸出入の利便性が更に向上することが期待されています。

## ●6/16 (主)気仙沼唐桑線

### 「東舞根復興道路」一部供用開始

東日本大震災により被害を受けた気仙沼市舞根・浦地区において、防災集団移転促進事業による住宅団地へのアクセス道路として、「東舞根復興道路」の整備を進めています。そのうち、「舞根2地区」へのアクセス部については、工事が進捗し完成したことから、供用を開始しました。今後、トンネルを含めた未供用区間約1.2kmについて、平成27年度末の供用開始を目指し、鋭意整備を進めております。

## ●6/17 南三陸町志津川西地区災害公営住宅 新築工事着工

南三陸町志津川西地区では、RC造74戸、木造8戸の建設が予定されています。

## ●5月30日

### 仙石線全線運転再開及び

### 仙石東北ライン開業記念式典

東日本大震災により甚大な被害を受け一部不通となっていた仙石線は、5月30日に「高城駅」～「陸前小野駅」間の運転を再開し、「あおば通駅」～「石巻駅」間の全線運転再開となりました。

また、東北本線と仙石線間に両線をつなぐ接続線を整備、仙石東北ラインとして開業いたしました。本線の開業により仙台～石巻間が最短52分で結ばれることとなりました。

両線の運転再開・開業により利便性が向上し、復興支援の加速化に貢献するものと期待されます。



## ●5月30日

### 常磐自動車道 鳥の海スマートIC着工式

亘理町とNEXCO東日本は、平成27年度の完成を目指して、鳥の海スマートICの事業を進めています。この度、本格的な工事に着手することから着工式が開催されました。

鳥の海スマートICは、山元IC～亘理IC間のほぼ中間に位置した鳥の海PAへの接続型のスマートICです。近隣には亘理中央工業団地、観光地の鳥の海などがあり、企業誘致や雇用の促進、観光集客の増加などが期待されています。



鳥の海スマートIC完成予想図

## ●6月6日

### 川内沢川放水路竣工式

川内沢川沿川では、平成6年9月22日集中豪雨により名取・岩沼両市で甚大な浸水被害がありました。この被害を契機に総合的な治水安全度の向上を図るため、河道拡幅に加え、上流に川内沢ダム、仙台東部道路より下流では放水路を整備する計画とし、平成7年度より放水路の建設に着手しました。

この度、事業着手から約20年の歳月をかけ、川内沢川放水路が完成したことから6月6日に竣工式を行いました。



# 復興トピックス (平成27年7月～9月中旬)

7月

## ●7/8 第1回新・みやぎ建設産業振興懇談会開催

本懇談会は、建設産業の振興策について、広く有識者からの意見を伺うために、平成27年度に設立され、第1回目の懇談会が開催されました。

当懇談会の意見によって案を取りまとめ、パブリックコメントを経て、平成28年3月に「新・みやぎ建設産業振興プラン」の策定を目指しています。

## ●7/15 石巻市新蛇田C街区地区 災害公営住宅新築工事完成引き渡し

## ●7/15 第2回宮城県環境アドバイザー会議開催

県では東日本大震災の河川・海岸災害復旧工事の実施にあたり、環境の各分野(魚類・植物等)の専門家・学識者の方々に「宮城県環境アドバイザー」として登録しており、復旧工事の環境配慮事項について、助言・指導をいただいております。

これらの助言・指導をもとに環境への配慮を行うとともに、施工中や施工後においても必要に応じ助言・指導をいただき、環境に配慮した復旧工事を進めてまいります。

## ●7/16 平成27年度宮城県建設工事表彰式・ 事故防止対策推進大会

## ●7/19 岩沼市玉浦西地区 まち開き開催

## ●7/23 みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期 (築館工区)安全祈願祭開催

## ●7/31 石巻市新蛇田B街区地区 災害公営住宅新築工事完成引き渡し

## ●8/20 石巻市黄金浜北地区 災害公営住宅新築工事完成引き渡し

## ●8/21 海岸保全基本計画の変更

宮城県では、平成16年に三陸南沿岸及び仙台湾沿岸の海岸保全基本計画を策定し、防護、環境、利用の調和のとれた総合的な海岸保全を推進してまいりました。しかし、平成23年3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生し、想定をはるかに超えた津波などにより、海岸保全施設が壊滅的な被害を受けるとともに、多くの尊い人命や財産が失われました。

このため、平成23年9月に関係行政機関で構成される「宮城県沿岸域現地連絡調整会議」において、海岸堤防の高さや構造等の基本的事項を決定し、これに基づき、東北地方太平洋沖地震を踏まえた海岸保全基本計画に変更しました。

## ●8/27 第2回貞山運河再生復興幹部会議開催

東日本大震災で甚大な被害を受けた仙台湾沿岸地域の復旧・復興に当たり、復興のシンボルとして誇れる貞山運河を再構築するため、平成25年5月に「貞山運河再生・復興ビジョン」を策定しました。このビジョン推進に向け、昨年8月に学識者を中心とした「第1回貞山運河再生復興会議」を開催したところです。

今回の「貞山運河再生復興幹部会議」は、「貞山運河再生復興会議」の下部組織にあたり、国・県及び運河沿川市町の行政機関が一同に会し、第1回貞山運河再生復興会議での学識者意見などの内容報告や各運河での取り組み状況に関する意見交換を行いました。

## ●9/5 塩竈市北浜地区 第1期災害公営住宅新築工事着工

塩竈市北浜地区において、RC造集合住宅31戸の建設が予定されています。

## ●7月19日 岩沼市玉浦西地区 玉浦西まち開き 開催

玉浦西地区は平成24年8月から土地の造成工事、平成26年4月から災害公営住宅の整備に着手しました。平成27年2月には、鍵の引き渡し式が開催され完成した住宅の引き渡し・入居が始まりました。そして、7月19日岩沼市玉浦西地区において「玉浦西まち開き」が開催されました。



## ●7月15,31日、8月20日 石巻市災害公営住宅(3地区)完成引き渡し

石巻市新蛇田地区(B,C街区地区)及び黄金浜北地区で整備を進めていた災害公営住宅が完成し、引き渡しが行われました。完成した住宅は、新蛇田地区が180戸、黄金浜北地区が92戸で入居が始まっています。



▲他の地区の災害公営住宅の整備状況については、復興住宅整備室ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukujuu/>

## ●7月16日 平成27年度宮城県建設工事表彰式・ 事故防止対策推進大会開催

宮城県建設工事表彰式は、県が発注した建設工事の中から、優良な工事を施工した県内の施工業者及び特に安全管理に対する取組が優良であった現場代理人を表彰するもので、今年度は82社、95名が受賞されました。

また、宮城県建設工事事故防止対策推進大会は、平成2年度より開催しており、工事関係者の安全意識の高揚を図り、建設工事における事故防止に寄与することを目的に実施しています。



優良建設工事施工業者表彰

▲詳しくは事業管理課ホームページをご覧ください

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/taikai27.html>

8月

9月

# みやぎ県北高速幹線道路 ～復興支援道路～

宮城県では、「かつてない賑わいや活力に満ちた東北の発展と宮城の飛躍を支える交流・産業基盤の整備」に向け、県土の骨格を形成し、県土の持続的発展に大きく寄与する高速交通網の整備に取り組んでいます。特に、沿岸部の防災ネットワークの強化と、地域間連携の強化を図り、震災からの早期復興を目指しています。

## ●みやぎ県北高速幹線道路とは

「みやぎ県北高速幹線道路」は宮城県北部地域の東西を結ぶ地域高規格道路であり、地域相互の産業振興、文化交流、地域開発促進などの効果が期待されています。さらに、東日本大震災で被災した三陸沿岸部と内陸部を繋ぐ「復興支援道路」でもあり、重点的に整備を推進しています。



## ●整備効果

### 防災道路ネットワークの構築

復興計画・復興支援計画の整備促進  
ラダー型の高速ネットワークを形成



東日本大震災では、沿岸部の高速道路が「命の道」として重要な役割を果たしました。

沿岸部と内陸部を結ぶ「みやぎ県北高速幹線道路」を整備することにより、有事の際に「三陸道」へ迅速かつ確実にアクセス可能となり、災害対応に絶大な効果を発揮します。

### 主要都市間の時間短縮

内陸部と沿岸部の中間に位置する登米市へのアクセス時間短縮により、宮城県北の都市間連携が強化され、産業・経済・文化など様々な分野への波及効果が期待されます。

### 救急医療の支援

救急医療機関への移動時間が短縮（登米市役所～石巻赤十字病院間約60分→43分）されるなど、県北地域の救急医療体制の支援が可能となります。



▲詳しくは東部土木事務所登米地域事務所及び北部土木事務所栗原地域事務所ホームページをご覧ください。

中田工区（第Ⅱ期）及び佐沼工区（第Ⅲ期）：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmdbk/kenpokudayori.html>

築館工区（第Ⅳ期）：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khdbk/kenpoku-dayori-3.html>

## ●進捗状況



現在、地盤改良工事及び道路盛土工事、橋梁本体工事を行っており平成29年度末の完成を目指し事業の進捗を図ってまいります。



関係者の方々に協力をいただき、現地での用地境界確認作業を行いました。今後、用地買収に関する説明会を開催するなど、関係者の御理解を得ながら、用地取得に向けて準備を進めております。

## ●安全祈願祭を開催しました

Ⅳ期区間（築館工区）について、本格的な工事に着手することから、平成27年7月23日安全祈願祭が開催されました。祈願祭には、来賓として川嶋宮城県議会議員、長谷川宮城県議会議員、佐藤栗原市長のほか、工事関係者など約30名の方が出席し、道路改良工事の安全を祈願しました。



## ○記事に関する問い合わせ○

宮城県土木部土木総務課企画調整班

TEL : 022-211-3108

E-mail : [dobokgk1@pref.miyagi.jp](mailto:dobokgk1@pref.miyagi.jp)

H P : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/>